

部局名	教育委員会	所属名	保健体育課	所属長名	三間 芳弘	電 話	483-1151 内線6160
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3398		事務事業名称	小学校保健事業					短縮コード	経常	3398	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費	
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		学校教育法，学校保健法，独立行政法人日本スポーツ振興センター法						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
・昭和33年 学校教育法・学校保健法の施行により。 ・医師・歯科医師による児童に対する定期及び臨時の健康診断，薬剤師による小学校の各種衛生検査の実施。 ・日本スポーツ振興センターへの加入及び， 支払請求・給付業務。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 ・児童を取り巻く家庭・地域・社会の大きな変容により疾病・傷害の多様化や法改正に対して速やかな対応が求められている。 ・児童数の増加が見込まれており，今後ますます負担が大きくなる。				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして						
					大項目（節）	01	学校教育						
					中 項 目	02	義務教育						
					小項目（施策）	03	健康・安全の確保						
					細 項 目	02	保健教育の充実						
実施計画の計画事業													
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市内公立小学校全児童 市内公立小学校							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： ・医師・歯科医師による児童に対する定期及び臨時の健康診断，薬剤師による小学校の各種衛生検査の実施。 ・日本スポーツ振興センターへの加入及び， 支払請求・給付業務。							
	※平成21年度に計画していること： ・20年度と同じ							
意図 （何を狙っているのか）	・児童の健康管理を充実させ，健康の保持増進及び健康教育の充実を図る。 ・学校環境を充実させ，児童が快適に学校生活を過ごすことができる。 ・児童が自分の健康・安全に関心を持ち「自分の体は自分で守る」という意識を育て，基礎体力の向上を図る。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	19年度	20年度		21年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市内公立小学校児童数	人	11,459	12,319	11,756	11,906	
	指標 2	健康診断受診児童数	人	11,158	12,319	11,743	11,906	
	指標 3	独立行政法人日本スポーツ振興センター対象児童数	人	11,459	12,319	11,756	11,906	
活動指標	指標 1	健康診断受診児童数	人	11,454	12,319	11,689	11,906	
	指標 2	内科検診執務回数	回	142	158	146	185	
	指標 3	独立行政法人日本スポーツ振興センター加入数	人	11,451	12,319	11,754	11,906	
成果指標	指標 1	受診率（健康診断受診児童数／市内公立小学校児童数）	%	99.96	100	99.8	100	
	指標 2	1回あたりの受診児童数（受診児童数/検診執務回数）	人	78.58	78	80.4	64.3	
	指標 3	加入率（振興センター加入数/児童数）	%	99.93	100	99.9	100	
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	3398	事務事業名称	小学校保健事業				所属名	保健体育課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			今後は現状のまま継続するものの、有効性及び効率性を追求しながら、より充実したサービスが提供できるようにしていきたい。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			児童の健康の保持増進に関する内容のため、コスト、成果とも不変である。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
・保護者・学校関係者・児童は、健康の保持増進について関心が高まってきている。また、児童の感染症等のまん延防止に関する要望も多い。									

所属長コメント	児童に対する健康増進疾病の早期発見，学校管理下における児童の安全確保と保障が図られている。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止(事業完了含む)									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									